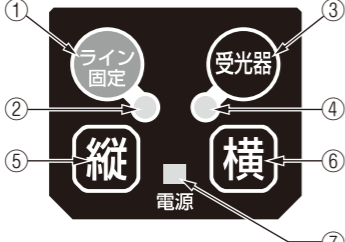


1.1.2 操作パネル

- 
- ①ライン固定スイッチ
電源 OFF 時に長押し（3秒以上）するとライン固定モードへ切り替わります。（詳細は「3.2 ライン固定モード」を参照）
 - ②ライン固定モードランプ
ライン固定モードが設定されているときに点灯します。
 - ③受光器モード切替スイッチ
受光器モードに切り替えます。受光器モードを設定すると受光器が使えるようになります。
 - ④受光器モードランプ
受光器モードが設定されている時に点灯します。
 - ⑤たちラインスイッチ
たちラインの照射方向を切り替えることができます。照射されるたちラインは次のように切り替わります。
ATL-66：Vたちライン+地墨点→2V(かね)+地墨点→4V(4方向たち)+地墨点→全たちライン・地墨点消灯)
ATL-46：Vたちライン+地墨点→2V(かね)+地墨点→全たちライン・地墨点消灯)
 - ⑥水平ラインスイッチ
スイッチを押す毎にラインの点灯、消灯が切り替わります。
 - ⑦電源ランプ
電源が入ると、電源ランプが点灯します。
緑色点灯：電池残量 40%以上
緑色点滅：電池残量 40%未満
赤色点灯：ローバッテリー
「2.1 電池の交換方法」を参照して電池を交換してください。
・残量表示は目安です。電池によって（リチウムイオン充電電池やニッケル水素充電電池など）、表記と残量が異なる場合があります。

3. 操作方法

3.1 通常モード

1. 本体をしっかりと固定した床面上に置きます。
付属の三脚をご使用の場合は、雲台部分をハンドルで約 10cm ほど上昇させ固定ネジでしっかりと固定したあと、雲台に本体をしっかりと固定します。
2. 円形気泡管の気泡が円内にはいるよう整準ネジで調整します。
3. 本体の電源スイッチを ON にします。電源ランプが緑色に点灯します。
4. 水平ラインおよびたちラインスイッチを押して、希望するレーザーラインを照射させます。
レーザー光が見えにくい場合は、付属のレーザーゴーグルをご使用ください。（このレーザーゴーグルは、目を保護するものではありません。）
5. 電池残量が少なくなると、電源ランプが緑色から点滅または赤色に変わります。
6. 使用後は、電源スイッチを OFF にして可動部がロックされたことを確認後、キャリングケースに収納してください。

3.2 ライン固定モード

- ライン固定モード（自動補正を OFF にする）を使用すると、任意の位置でレーザーラインを照射することができます。ただし、「6. 機器仕様 /6.1 本体」におけるすべての精度が対象外となります。
- ライン固定モード ON 時でも、受光器モードを選択すると受光器を使用することができます。
1. 電源 OFF 状態でライン固定スイッチを 3 秒以上長押しします。ライン固定モード ON 時は、5 秒毎にブザーが鳴ります。また、ライン照射がなく無操作状態が 10 分以上継続すると自動的に電源 OFF します。
 2. 各ラインスイッチを押す、任意のラインを点灯します。
 3. ライン固定スイッチを再度押しして終了します。

- ・ 本体を傾ける際には転倒防止のため、別売の傾斜調整ベース (TAB-1) をお使いください。

1.2 主な機能

1. 便利で豊富なライン表示
水平ラインおよびたちライン用の専用スイッチで簡単に必要なラインが選べます。
ATL-66：たち（4 本）、水平、地墨、鉛直
ATL-46：たち（2 本）、水平、地墨、鉛直
2. 高輝度タイプレーザー
照射される全てのレーザーラインは高輝度タイプレーザーを使用しています。
従来品に比べて、明るい場所での作業でも、レーザーラインが見やすくなっています。
3. 電池残量（ローバッテリー）警告表示
電池残量が少なくなると、電池残量警告ランプが緑色点灯から緑色点滅（残量約 40%未満）、さらに赤色点灯（ローバッテリー）に変化してお知らせします。
4. 受光器対応
屋外で使用する場合は受光器を使用することができます。
5. AC アダプター対応
専用 AC アダプターを使用することにより、電池残量を気にせずにご使用いただけます。付属の専用 AC アダプターをご使用ください。
6. 防塵・防滴
IP54 対応です。
IP54 は、外来固形物に対する保護等級が 5 で、防塵形を意味し、器具の所定の動作および安全性を阻害する量の塵埃（ちりやほこり）の進入から保護されていることを示します。また、水の進入に対する保護等級が 4 で防まつ形を意味し、いかなる方向からの飛沫（しぶき）を受けても有害な影響のないことを示します。

4. 使用前の点検について

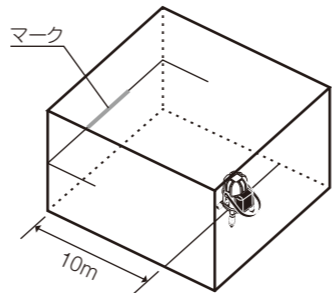
本機をご使用前に必ず精度の点検を行ってください。

- 本機は精密機械です。輸送中の振動や衝撃によりレーザーラインの精度がくわう場合があります。
点検方法については、次ページ以降を参照してください。
点検には下記の 3 種類の点検項目があります。
- ・ 水平ラインの点検方法 4.1 章参照
 - ・ たちラインの点検方法 4.2 章参照
 - ・ 鉛直の点検方法 4.3 章参照

- 点検は振動のない、床面ができるだけ水平で平らな場所を選んで行ってください。
常に最良の状態を維持するために、1 年に 1～2 回は定期点検を受けることをおすすめいたします。
点検につきましてはお問い合わせの販売店、またはムラテック K D S C S センターまでご依頼ください。

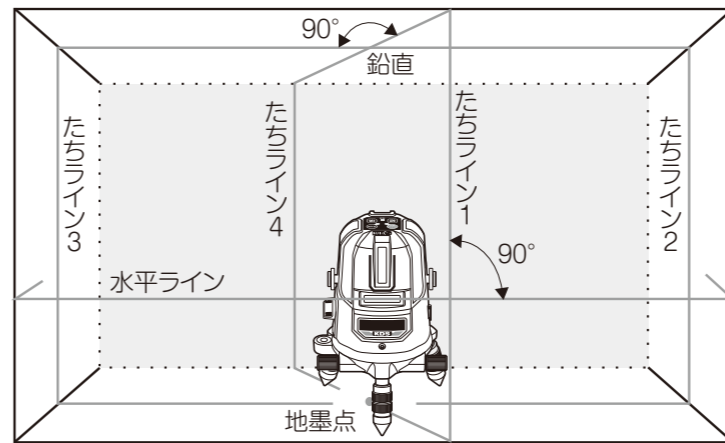
4.1 水平ラインの点検方法

1. 平らな壁面があり、床面ができるだけ平らな場所で行ってください。
2. 本体を壁から約 10 m 離れたところに置きます。
本体の整準ネジを調整して円形気泡管の気泡を中央に入れます。
3. 本体の電源スイッチを入れ、水平ラインスイッチで水平ラインを点灯させます。
4. 水平ラインの中央の位置をラインに合わせてマークします。
5. 本体を左右に回して高さを先ほどマークした位置と比較し、ずれを確認します。ずれが ± 1 mm 以内であれば許容範囲内です。
6. もし、許容範囲を超えている場合は、お問い合わせの販売店、またはムラテック K D S C S センターまで調整をご依頼ください。

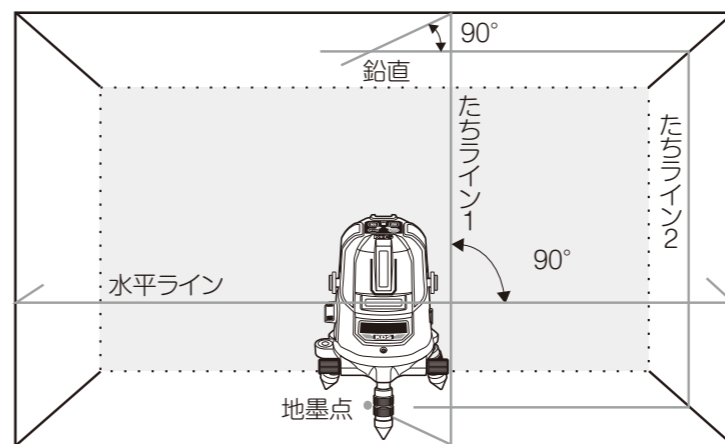


1.3 レーザーラインの出方

1.3.1 ATL-66

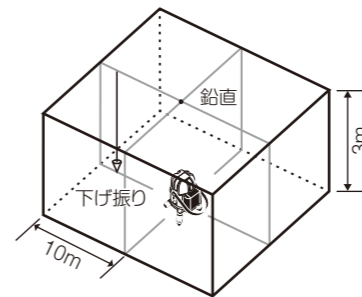


1.3.2 ATL-46



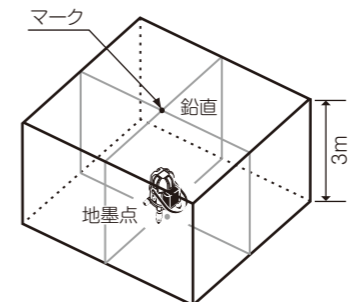
4.2 たちラインの点検方法

1. 天井の高さが約 3 m で床面ができるだけ平らな場所で行ってください。
2. 下げ振りを天井からつり下げます。
本体を壁から約 10 m 離れたところに置きます。
本体の整準ネジを調整して円形気泡管の気泡を中央に入れます。
3. 本体の電源スイッチを入れ、たちラインスイッチでたちラインを点灯させます。
4. たちラインを下げ振りの糸上にくるよう本体を設置します。
5. 同様に、全てのたちラインについてずれを確認します。ずれが ± 1 mm 以内であれば許容範囲内です。
6. もし、許容範囲を超えている場合は、お問い合わせの販売店、またはムラテック K D S C S センターまで調整をご依頼ください。



4.3 鉛直の点検方法

1. 天井の高さが約 3 m で床面ができるだけ平らな場所で行ってください。
2. 本体の整準ネジを調整して円形気泡管の気泡を中央に入れます。
3. 本体の電源スイッチを入れ、たちラインスイッチですべてのラインが点灯するように選択します。
4. 鉛直をマークします。
5. 本体を 180° 回転させ、鉛直のずれを確認します。ずれが ± 1 m m 以内であれば許容範囲内です。
6. もし、許容範囲を超えている場合は、お問い合わせの販売店、またはムラテック K D S C S センターまで調整をご依頼ください。



2. 電源について

本機は単 3 形アルカリ乾電池または充電電池（オプション）を 4 本使用します。また、付属の専用 AC アダプターを使用することもできます。
電池の銘柄、製造日からの保存期間、使用温度により電池性能に差があるため、動作時間が短い場合があります。

2.1 電池の交換方法

1. バッテリーカバーを上方向へスライドし外します。（図 1）
2. 使用済みの電池を取り出し、新しい電池と交換します。電池を入れるときは図 2 を参照して電池の極性を間違わないように注意してください。
3. バッテリーカバーを閉じます。

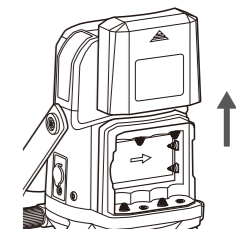


図 1

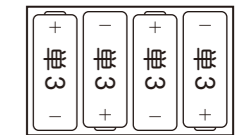


図 2

⚠ 注意

- ・ 電池交換の際は新しい乾電池、またはフル充電された充電電池とすべて交換してください。
- ・ 充電電池と乾電池を混ぜて使用しないでください。
- ・ 長時間ご使用にならないときは、電池を本体から取り出してください。

2.2 AC アダプターから電源をとる

電池ボックス内の単 3 アルカリ乾電池・充電電池やリチウムイオン充電電池をすべて取外してください。
本体の DC プラグ差込み口に AC アダプターの DC プラグをしっかりと差込んでください。（図 3）

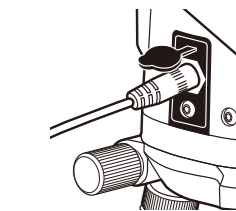


図 3

5. 機器使用

5.1 本体

	ATL-66	ATL-46
レーザー光の種類	水平ライン、たち 4 ライン、地墨点、鉛直	水平ライン、たち 2 ライン、地墨点、鉛直
光源	可視光半導体レーザー	
波長(レーザー光の色)	ライン：635nm (赤色)、地墨点：650nm (赤色)	
光出力	1mW 以下	
レーザークラス	クラス 2M	
水平ライン精度	± 1mm / 10 m *	
たちライン精度	± 1mm / 10 m *	
直角精度	90° ± 0.012°	
ライン幅	約 2mm / 5m **	
制動方式	磁気制動方式	
自動補正範囲	約 ± 2.5°	
傾斜アラーム	約 ± 2.5° 以上でレーザー光点滅	
本体回転範囲	360°、全周にわたって微調整可	
防塵・防滴	IP54	
作業範囲	屋内使用時：約 10m、受光器使用時：約 40m	
電源	単 3 形アルカリ乾電池 4 本（充電電池も使用可）、専用 AC アダプター、専用リチウムイオン充電電池 (LTB-3H)	
電池寿命(全点灯時)	連続約 4 時間	連続約 7 時間
動作温度範囲	- 10℃ ~ + 40℃ (結露なきこと)	
本体寸法	122 x 115 x 195mm	
本体重量	約 0.97kg (電池含)	

- * レーザーライン固定機能動作時を除く。
- ** ライン幅の表記についてはあくまで目安です。周辺環境によって異なることがあります。

5.2 専用 AC アダプター

入力	AC100V ~ 240V、50/60Hz
出力	DC6V、1.0A